

組合費の改定について

2013年4月15日

中央執行委員長 木之下 幸三

2002年12月に設立されたBATJユニオンは今年、記念すべき10周年を迎える事ができました。10年の節目を大過なく、迎える事ができました喜びに感謝の意を述べさせていただくと共に長年に渡り、御支援・御協力をいただいた組合員皆さまへ御礼を申し上げます。9名の発起人が立ち上げたBATJユニオンは昨年末で621名(加入率:75.7%)の労働組合に成長しました。10年の道程は、必ずしも平坦ではありませんでしたが、組合員皆さまの熱意と支援によって労働組合としての存在感は着実に培われています。

今後のBATJユニオンは組合組織としての結束を高めて、更なる労働環境の整備・待遇改善を目指すとともに5年、10年後を見据えた中・長期的な組織づくりに執行部全員が一意邁進する所存で御座います。

これまでの10年間は組合の存在感を高めるために組織拡大・強化に注力してきましたが、今後につきましては組合員同士の結束を高める事を目的としたレクリエーション行事の開催も検討していく予定としています。そのためには活動予算を確保しなければなりません。年間予算に余剰がない状況(2期連続で単年赤字予算)である事から組合費の見直しを検討する必要があります。

具体的には2014年4月より組合費値上げを執行部で検討しており、本年のブロック集会を通じて見直しの是々非々に関する意見を組合員皆さまから伺う予定としております。

この様にBATJユニオンは組合組織としてこれから目指すべき方向性や活動について中期的観点から検討すべき時期に差し掛かっています。本年はこの点について組合員皆さまと闊達な意見交換を実施させていただきたく、御理解・御協力を御願い致します。

具体的な内容につきましては、別紙の組合費改定の資料をご覧ください。